

2020年

1月 市民公募委員サロンだより

令和元年度第2回市民公募委員サロンを開催しました。

開催目的

- ・各会議で市民公募委員の積極的な発言が増え、市政への参加意欲が一層高まるよう市民公募委員が自身の役割を学ぶとともに、様々な委員と交流して意見交換を行う。
- ・市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を理解する。

- 対象：京都市の附属機関等で市民公募委員として就任している皆様
- 日時：令和2年1月30日（木） 午後6時45分から午後9時まで
- 場所：職員会館かもがわ 大会議室
- タイムテーブル

18:45	開会、趣旨説明
19:00	ゲスト×審議会事務局経験職員のクロストーク ～審議会についてあんなことやこんなこと、ざっくばらんに語り合おう！～
19:50	休憩、交流
20:00	少人数グループに分かれての意見交換
20:50	全体共有、閉会



参加者

29名

- ・市民公募委員（ゲスト含む） 7名
- ・京都市市職員（一般参加） 6名
- ・市民参加推進フォーラム委員 10名
- ・市民参加推進フォーラム事務局 6名

※ 市民参加推進フォーラム：京都市の市民参加を推進する附属機関

ゲスト×市職員のクロストーク「審議会についてざっくばらんに語り合おう！」

【コーディネーター】 【トークゲスト】

篠原 幸子氏

「市民参加推進フォーラム」委員
NPO法人場とつながりラボ
home's vi 理事
ファシリテーター

太田 清美氏, 小辻 寿規氏, 菅原 敬子氏, 樋口 幸則氏

「市民参加推進フォーラム」
元市民公募委員

○皆さん、現在も各々京都市の様々な附属機関等で市民公募委員を務めている。

若者・女性の参加…それでいいの!?

・青少年や女性の市政参加を進めたいというのは分かるけど、「市民公募委員」の枠でそれを満たそうとするのではなく有識者枠で青少年や女性を増やしては？青少年、女性の選任についてちゃんと考えて欲しい。(トークゲスト)
→青少年や女性から公募委員への申し込みがあったら、そっちから選任したくなる気持ちは分かる部分もあるかも...。(参加者)
→青少年、女性だからといって安易に選任しているわけではないはず。誤解を与えないようにしたい。(市職員)



資料説明に終始する審議会もある!?

・開催回数は年に1回、委員の人数も多く、会議時間はほぼ資料の説明に費やされて発言の機会が全然ない審議会もあるけど、それって開催している意味はあるのかな？(コーディネーター)

→必要があって設置されている審議会のはず。会議の運営方法について、もっと事務局側が考えて開催する必要があるかも...。(市職員)

→事務局から「発言が無い場合は何か発言をお願いします」と願っている場合もある。審議会本体の役割をちゃんと考える必要があるね。(市職員、トークゲスト)

発言しやすい会議のしつらえって??

・ロの字型で机が設置されている会議が多いようですが、他委員との距離があって話しにくい。もっと発言しにくかったのは、審議会事務局と委員が向き合う形で着席する審議会！不明な点があっても勇気をもって発言したけど、とっても発言しにくかった～！(トークゲスト)

→「発言しやすい」委員会が良いのであれば、京都市の職員ファシリテーターがワークショップ形式で進行するというのはどう？(参加者)

→審議会は行政から独立して設置される外部の有識者会議なので、行政側が主導的に進行すると独立性が担保されなくなってしまう。審議会の座長を中心に、うまく会議をまわせるのが理想ですね。(市職員)

意見交換

2つのテーマについて、途中でテーブルを移動してグループメンバーを替えながら意見交換を行いました。

- ①事務局・市民公募委員にこうして欲しい、こうあって欲しいと思うことはどんなことですか？
- ②どんな審議会だったら、事務局や市民公募委員になりたいとか、友人に薦めたいと思いますか？



事務局職員→市民公募委員への想い



“市民”代表じゃなくて、“アナタ”の意見が聞きたい！

「分からない」と言って欲しい

いっぱい発言してほしい！

・市民のこと、怖がってませんか？
市民公募委員は意欲あって応募した市民。クレームを言うために応募したんじゃないので、もっと信頼して欲しいなあ...

・来ている人の意見を引き出し、回転させ、次につなぐ...ワークショップ形式の話し合いってやっぱり話しやすくいいな

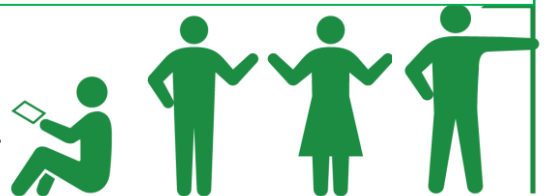


・事務局の方には、適度なフレンドリーさがほしい。丁寧すぎると逆に畏まってしまい発言しにくくなる...><
・会議の前後の時間に、フリートークをすることで心の距離が近づく。やわらかい雰囲気があるといいな
・会議後に飲み会しませんか？そこでなら本当の意見が言える！

・知識や専門性がないと発言しにくいけれど、「生活者としての視点で考えて発言」することはできる。それをどう活かすかは座長や事務局次第...ぜひとも活かしてほしい

・座長や事務局から「〇〇さんはどうですか」と発言をふってもらえると発言しやすいんだけど...

市民公募委員→事務局職員への想い



・資料はもっと早く欲しいなあ
・会議日程も、年間予定を大体でいいので早く知りたい！



「市民公募委員サロン」アンケート

参加者の皆さん、ありがとうございました！

1. 参加の動機

- ・意見交換できる貴重な機会だから。
- ・事務局の方に案内をいただいたから。

2. 参加後の心境の変化や抱負

- ・遠慮せず発言しようと思った。
- ・周りに気を遣わず率直な市民目線で意見したい。

3. 良かった点

- ・市職員さんの想いをきける貴重な経験だった。
- ・同じように考えている人がいることに勇気をもらった。

4. 改善した方が良い点

- ・もう少しアイスブレイクの時間が欲しい。
- ・時間が短くて、他の人の話を十分に聴けなかった。